



## 広げよう子育て支援の輪—おかげさまで2周年

いつも「きこりん」をご利用いただき、また、「きこりん」が開催する各種事業にも多くの方に参加していただき、職員一同感謝申し上げます。

「きこりん」は、この2年間で多くの方々に利用され、親しまれております。

そして、子育てをしている保護者の皆様の身近な相談場所として、どんなに些細なことでも気軽に声をかけてください、とお願いしております。それは、はじめは小さなことでも、放置しておくとなかなか大きなことにつながることもあるからです。特に最近、子どもの数が減っていく反面、様々な情報がいろいろなところから届けられております。

現代に生きる私たちは、毎日届けられている数限りない情報の嵐の中で暮らしている状態であり、その多くの情報のなかから本当に自分に必要なものだけを取捨選択する力が求められています。

子育て中の皆さんのなかには、日々成長していく子どもたちと、いろいろなところから飛び込んでくる様々な情報に、どう対処していいか混乱している方もいると思います。

「きこりん」は、そんな時頼りになる存在であり続けたいと思っています。町で子育てをしている皆さんが、「きこりん」を共通の場としてお互いにつながり、地域の皆さんともつながっていくことで、子どもを一人前に育てていくという大変な仕事を少しでも和らげることができれば、私たちはこんなに嬉しいことはありません。

これからも「きこりん」を愛して、利用していただき、子育て支援の輪を大きく広げていきたいと思っております。(子ども家庭支援センター長(きこりん) 清水 信行)

No.29号では今年度(12月以降)の活動の様子を写真と感想を中心にお届けします。



<あそびの広場・「昔遊びを楽しもう」12/12> 清水邦造先生に「けん玉」「べーごま」の遊び方を教えてもらいました。子どもたちは、初めての体験で苦戦していましたが途中であきらめる事なく根気よく挑戦してました。成功したときの喜びはひとしおだったようです。

<正月飾り 押絵羽子板 12/26~1/10> 日本に伝わる文化。子どもに伝えたい思いで年間にいくつか紹介しています。今回は、正月に合わせて羽子板を飾りました。また、手作り羽子板で羽

根つきも体験してもらいました。無患子<sup>むくろじ</sup>の実のカチンカチンの響きは日本の正月を感じさせました。

＜子育てサロン 「茶道を楽しもう」 2/5＞ 日ごろは、子育てで「早くしなさい」を連発。「静」の時間を楽しめました。湯の湧く音、柄杓が釜にあたる音が心に響きました。緊張の中での茶道体験でしたが、子育てを忘れる程のひと時でした。心がスーッとしました。

＜絵本といっしょ 毎月第2月曜日・第4水曜日＞ いいお返事できるかな？絵本の真似して元気に「はい！」お手手を挙げてサインで返事。「トラックはこぶよ」乗り物の好きな子にはたまらない絵本。赤ちゃんトラックはお兄ちゃんトラックに乗ってプルプルルーン。次はお父さんトラックでブロンブロン。次々大きくなって運ぶ面白さ。



### ＜ファミサポ会員の研修会 2/22＞

きこりんでは「預ける安心 預かる安心」を目指してファミサポ研修を実施しています。年間5回行っています。今回は、徳永明子先生（氷川保育園）に手遊びやおもちゃ作りを教えていただきました。身近な材料（段ボール、トイレットペーパーの芯）を利用して作ったきこりんスカイツリーです。ご家庭独自のスカイツリーにチャレンジされてはいかがですか？



子育て中の方、子どもたち、町のみなさんすべての方の出会い・ふれあいの場として活動を工夫していこうと考えています。今後とも自分たちのきこりんとしてご利用ください。

予約・問い合わせ等

奥多摩町子ども家庭支援センター きこりん 電話 85-2611